

「文化芸術×共生社会プロジェクト」モデル事業

『障害のある方と共に創る演劇ワークショップ』研修会

障害を持った方との演劇事業を実践されている、他地域の有識者を招聘し、障害を持った方との作品づくりの研修会を開催いたします。

～演劇ワークショップ講座「物語を見つけてみる」～

みやざき◎まあるい劇場やおさらく劇場ピロシマなど、障害者も参加する演劇作品づくりの実践を、体験型のワークショップや講座を通してより深く知る3時間。

時 期 2020年11月3日（火・祝）

時 間 14：00～17：00

参加費 無料

場 所 セミナー&カルチャーセンター臨湖
〒526-0067 滋賀県長浜市港町4番9号

講師 永山 智行（ながやま ともゆき）

劇作家／演出家／劇団こぶく劇場代表

1967年都城市生まれ。2001年『so bad year』でAAF戯曲賞受賞。同作をはじめ、戯曲は劇団外での上演も多く、2005年に東京国際芸術祭参加作品として書き下ろした『昏睡』は、2009年には、青年団の中心的俳優、山内健司・兵藤公美の二人芝居として、神里雄大（岡崎藝術座）演出により上演された。また地点の演出家・三浦基との共同作業として、『お伽草紙／戯曲』（劇団うりんこ・2010）、『Kappa／或小説』（地点・2011）の戯曲も担当した。

2006年10月から約10年間、公益財団法人宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターを務め、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」を企画・演出するなど、地域における演劇の質の向上と、広がりを願い活動している。



参加申込、お問合せ NPO はまかる（担当 磯崎）

TEL：090-9446-3090

Mail：nagahama-culture@hamacul.or.jp

主催 特定非営利活動法人はまかる、「文化芸術×共生社会プロジェクト」実行委員会、滋賀県
令和2年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業